



市内3院目の救急告示病院が稼働 医療提供体制の整備で 市民の安心・安全を支える

追加・強化される医療機能

【二次救急医療機能】 救急告示病院として、救急患者を24時間受け入れる機能

【回復期リハビリテーション機能】 大病院での治療後などに、日常生活に向けたリハビリができる機能

【地域連携室】 入退院に関する相談、調整を行う機能

【緩和ケア機能】 がんなどによる心身の痛みを和らげる治療や処置を行う機能

【災害拠点機能】 災害時に医療が必要な人の避難を受け入れるなど、拠点となる機能

【健診センター機能】 特定健診・がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん）などを一度に受診することができる機能

市は、市内に不足している医療機能を整備する民間病院に対する補助制度を設けています。8月1日、この制度の活用を見込み医療機能の整備を実施した長野病院が移転開院します。

移転後の同院は、市内で3院目となる二次救急医療を担う救急告示病院として準備を進めており、24時間365日体制で患者を受け入れることが可能となります。MRIやCTなど各種診断機器が導入されるとともに、市内でリハビリができる体制や脳ドック・心臓ドックを含め各種健診が受診でき

る機能などが強化されます。なお、今後実施が見込まれる薬師寺慈恵病院の建て替え整備に対しても、この補助制度に係る予算（10億円の債務負担行為）が可決されています。両院に対する最終的な補助額については、専門家で構成している病院施設整備補助事業審査委員会での審査の上、決定・交付します。

引き続き、医療提供体制のさらなる強化を図り、住み慣れた地域で安心して生活できる医療環境の整備を進めていきます。

問い合わせ 健康医療課
健康増進係（☎0866-9218259）

医療法人行堂会 長野病院
■所在地 金井戸 150-1
■診療科目 循環器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、外科、整形外科、乳腺外科、婦人科など15科目
■階数 4階建て（一部2階建て）
■延床面積 7,737㎡
■病床数 86床

9月から令和6年3月までの

市内小中学生の

給食費が無償になります



物価高騰による子育て世帯の経済的負担を軽減するため、9月から令和6年3月までの期間に限り、市内の小中学校に在籍する児童・生徒の学校給食費を無償化します。手続きは不要です。

年間の負担額が、
 小学生は 約 33,000円
 中学生は 約 38,000円
 軽減されるよ！



その他の子どもはどうなるの？

下記の該当者には、給食費相当額の支援金を支給します。手続きが必要となります。

対象 次のいずれかに該当する子ども

- ・市内に住所があり、市外の小中学校に通学している
- ・市内の小中学校に通学しているが、9月から令和6年3月までの学校給食の停止届を提出している
- ・市内に住所がある未就学児（0～5歳児）

支給額（1カ月あたり）

- ▼中学生…5000円 ▼小学生…4500円
 - ▼3～5歳児…4000円 ▼0～2歳児…2000円
- 対象者には、手続き方法や支給時期などの詳細が決定し次第、通知します。

【問い合わせ】

- ・学校給食費無償化、小中学生の支援金について 教育総務課総務係（☎0866-92-8353）
- ・未就学児の支援金について こども夢づくり課（☎0866-92-8265）

AKAGOME FESTA 2023

赤米フェスタ 2023 コンサート
2023年9月17日（日）
 開場 16:00 開演 17:00
 備中国分寺南広場
 お問い合わせ：総社市観光プロジェクト課
 TEL: 0866-92-8277



今年も開催決定！ 赤米フェスタ

7月27日（木）から手ぬぐいの引換開始！

【入場方法】

赤米フェスタ 2023 手ぬぐいが必要です。3000円のチャリティー金で、手ぬぐい1枚と引き換えできます

【手ぬぐいの引換場所】

市役所玄関、観光プロジェクト課、サンロード吉備路、吉備路もてなしの館、天満屋ハピータウンリブ総社店
 ※代引きでの発送も可能（観光プロジェクト課へ連絡してください）

【その他】

以前の手ぬぐいでは入場できません。